

新市の名称は

「長門市」

長門市と大津郡3町の合併について重要事項を協議する第10回長門市・三隅町・日置町・油谷町合併協議会（法定合併協議会）が10月22日、ルネッサながとで開かれ、新市の名称や議会議員の定数及び任期の取り扱い、高齢者福祉事業、農林水産関係事業、新市建設計画などについて協議が行われました。

新市の名称については、前回の協議会で継続審議となっていました。したが、『長門市』とすることを正式に決定しました。

また、議会の議員の定数及び任期の取り扱いについては、「議会議員の定数及び任期等の取り扱い小委員会」を設置し、審議を付託することが決まりました。

新市名称「長門市」決定までの経過

新市名称候補選定小委員会

市町村合併を進めるなかで、地域住民にとって一番の関心事であり、合併の是非をも左右する新市の名称については、合併協議会内に「新市名称候補選定小委員会」（各市町村から議会代表1人、学識経験者2人の計12人で構成）を設置して協議されてきました。

3月5日、3月26日に開催された小委員会では、新市名称の公募要領や候補選定基準を策定しました。

新市の名称の公募

この公募要領と選定基準は4月16日の第4回合併協議会で承認され、5月1日から6月30日までの2ヶ月間、全国を対象として新市名称の募集が行われました。

公募により全国各地から寄せられた5377点（有効作品5123点、1599種類）の一次選考は、7月15日の第3回小委員会において行われ、新市名称候補に36点が決まり、7月23日に開催された第7回合併協



新市名称「長門市」を掲げる4市町長（第10回合併協議会・10月22日）